



# 玉工通信

〒 311-3501茨城県行方市芹沢1552  
 TEL 0299-55-0138 FAX 0299-55-3454  
<http://www.tamatsukuri-th.ibk.ed.jp>



## たまこう行事予定

2月25(火)代休	3月 6(木)第60回卒業式
2月26(水)1校時のみ授業	3月11(火)【生徒休業】
2月27(木)【生徒休業】	3月21(金)終業式
2月28(金)【生徒休業】	4月 4(金)新2・3年登校日、 離任式
3月 1(土)【生徒休業】	4月 8(火)始業式
3月 3(月)【生徒休業】	
3月 5(水)3年登校日、 表彰状授与式、 卒業式予行 同窓会入会式	

### 発表者 3年生9名



### 3年生による合格体験発表会 (1月31日)

目的→進路先が決定している3年生から、直接、進路に関する話を聞き、今後の自分の行動を考える機会とする。

3年機械科 菅谷 光希 (東洋製罐株) ※原文利用

私は、株式会社東洋製罐に就職します。この会社は、私たちの身近にある缶やペットボトルなどを作っている会社です。私がこの会社を決めた理由は、私自身の手によって、人々の生活を支えることができるのではないかと考えたからです。

進路を決定するにあたって、私がやっていたことを皆さんに伝えたいと思います。まず、自分の中で行きたいと思った会社を3つ決めました。その中で、その3つの会社から自分に向いているか、続けていくことができるのだろうかなどを調べたり、先生や親と相談したりしながら絞っていきました。

行きたい会社が決まった後は、面接練習を中心に頑張りました。その理由は、自分にとって、面接することに対して、一番自信がなかったからです。実際に練習をしてみても、なかなかうまくいきませんでした。練習ということは自分でもわかっているつもりでも緊張してしまい、つまってしまったり、次の質問がよく聞き取れなかったりととても苦労しました。しかし、先生のアドバイスや帰宅してからも反復練習をするなど、数をこなせばこなすほど少しずつ自分の考えもまとまるようになり、スムーズに答えることができるようになりました。

面接をやる上で一番大切なことは自分自身のことをよく知ることだと思います。それは、よくある質問が自分の長所や短所、趣味、学校生活で頑張ったことが多いからです。企業の方たちは、一生懸命私たちを知ろうとしてくれています。そこに応えるためにも今からでも自分のことを見つめるようにしてください。

次に、私が後悔していることを伝えます。それは、もっと資格の勉強をし、取得すればよかったということです。資格は、自分が頑張ったと胸を張れる1つの証拠です。皆さんはぜひ興味ある資格や簡単に取れそうな資格でも構いませんのでチャレンジすることをおすすめします。

最後に、自分から行動しなければ誰も助けてはくれません。そして、何も始まりません。先生や親など身近な人たちに適当な言葉遣いや悪い態度である人は、最後の最後で手を差し伸べてくれなくなります。これから、1、2年生は就職試験等を迎えますが、今のうちから地に足を付けた生活をするのがよりよい未来につながると思います。

#### ●機械科

吉藤 哲平 (オートリブ株)  
 高柳 幸源 (トノハテクノ株)  
 菅谷 光希 (東洋製罐株)

#### ●電気科

青木 颯 (日本大学)  
 酒井 駿 (LIXIL株)  
 田口 瑛仁 (関東電気保安協会)

#### ●情報技術科

山口 斗夢 (東日京三電線株)  
 長谷川将紀 (日本工業大学)  
 堀江 拓真 (自衛隊)



私は、この度、念願の大学に合格しました。進学先は、私が長い間憧れていた日本大学で、学びたい分野がしっかりと確立されている場所です。将来、社会で活躍できる人間になるために必要な知識と技術をここで習得したいと思い、志望しました。大学では、専門的な学問を深く学びながらも、幅広い視野を持ち続けることが大切だと考えています。新しい環境で出会う仲間たちと共に切磋琢磨し、成長していくことを楽しみにしています。

進路決定に向けて頑張ったことは、自己分析と情報収集でした。自分が本当にやりたいこと、得意なことを見極めることが何より大切だと感じていたからです。将来の夢に繋がる学問は何か、どんな職業に就きたいのかを真剣に考えました。

学校の先生や先輩、大学のオープンキャンパスに参加することで、実際の大学生活や学科内容について具体的に理解し、進学先を決定しました。また、定期テストでなるべく高得点を取り、成績を良くしようと意識していたことです。そのために、普段の授業から集中して取り組みました。

大学の試験1カ月前からは面接と小論文の練習を放課後の少ない時間を使って行いました。面接は、取初はうまく話すことができませんでしたが、毎日先生方に協力してもらい様々な質問に対してしっかりと話すことができました。小論文は、何度も修正を繰り返して良い文を自分1人で書けるように練習しました。

当日は、練習したことを生かして面接、小論文をしっかりと行うことができました。失敗したと思うことは、最初に推薦の選考基準に対する理解が不足していたことです。私は、推薦を受けるためには成績だけが重要だと考えていた時期があり、学外での活動や人間関係の重要性を軽視していたことがありました。そのため、推薦書を提出する段階で、学校での活動にもっと力を入れておけばよかったと感じました。結果的には、他の部分でしっかりと補うことができましたが、もし早い段階で全体的なバランスを意識していたなら、もっとスムーズに進んだかもしれません。この経験から、何事にも準備が必要であり、余裕を持って早めに計画を立てることの重要性を学びました。

1・2年生に向けて、高校卒業後の進路について悩んでいる人は、焦らずゆっくり決めてください。たくさん大変なことはありますが今のうち頑張っておくと後からいろんな選択肢を得ることができます。頑張ってください。



私は東日京三電線株式会社に就職することを決めました。東日京三電線はビルや学校の照明の配線ケーブルや光ファイバ関連製品の生産をしている会社です。東日京三電線に就職すると決めたのは、5月に行われた進路ガイダンスで本校の卒業生のお話や昔からのものづくりが好きなので生活を支えている電線作りに携わりたいと思ったからです。

進路に向けて、私は勉強と面接練習を頑張りました。勉強は国語を中心に取り組みました。ワークやSPIの問題集を活用し、わからない問題があったら先生や友達に聞いて家で復習しました。面接練習では先生に積極的に時間を作ってもらい実施しました。最初は緊張して質問されても答えられませんでした。アドバイスを貰った所を修正したりと自分でできることをやりました。また面接練習するにあたって志望動機や長所、短所といった自己PRを言えるようにした練習をしました。

私が進路を決めるにあたって失敗したと思うことは、家族との話し合いがあまりなかったことです。私はもともと高校1、2年生のときは専門学校に行くつもりでした。そのためオープンキャンパスに参加して、自分に合う学校を探していました。ですが3年生になって親から就職するよう言われて突然のことで混乱してしまい、親との意見が衝突してしまいました。色々話し合った結果、就職することになり、みんながインターシップに参加した中、私はインターシップに参加していない状態で就職活動をしました。

私がこの失敗をして思ったことは家族や先生に相談すれば良かったなと思います。周りの人は家族と相談して進路を決める中、私は家族と相談をあまりしていなく進路があいまいになってしまいました。もっと早く相談していれば進路ははっきりしていたと思います。

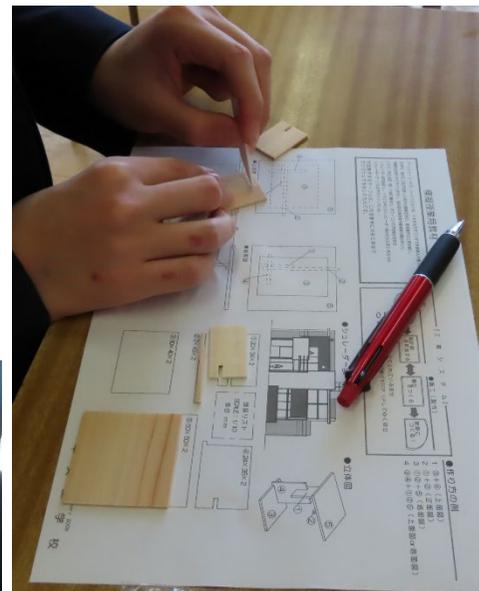
1・2年生の皆さんは4月に学年が上がります。1年生はあと1年あるから大丈夫じゃなく今のうちに親と相談して進路をはっきりしたほうがいいと思います。2年生はもう少しで就職活動が始まります。なので今からでもいいので勉強や学校生活を見直して少しでもいいので成績を上げてみてください。社会人になって、遅刻や欠席してしまうと仕事に影響を与えたり、周りにも迷惑になってしまいます。なので今のうち遅刻や欠席をしないでください。これから大変なことがありますが、頑張ってください。応援します。



# 進路ガイダンス(1年)(2月4日)

目的⇒職業選択に必要なことを学び、  
自己理解や職業理解を深める。

- ・建築、インテリアの仕事
- ・自動車、機械、ロボットの仕事
- ・電気、電子の仕事
- ・IT情報処理、ゲーム、CG、WEBの仕事
- ・公務員の仕事
- ・教育、保育、福祉の仕事
- ・エンタメ、デザイン、アニメの仕事
- ・動物の仕事
- ・サービスの仕事



## 進路講話(2月7日)

目的⇒大学や専門学校の講師の話聞き、  
キャリア教育の一環とする。

講師

### 関東職業能力開発大学校

能開准教授 刈部 貴文 様

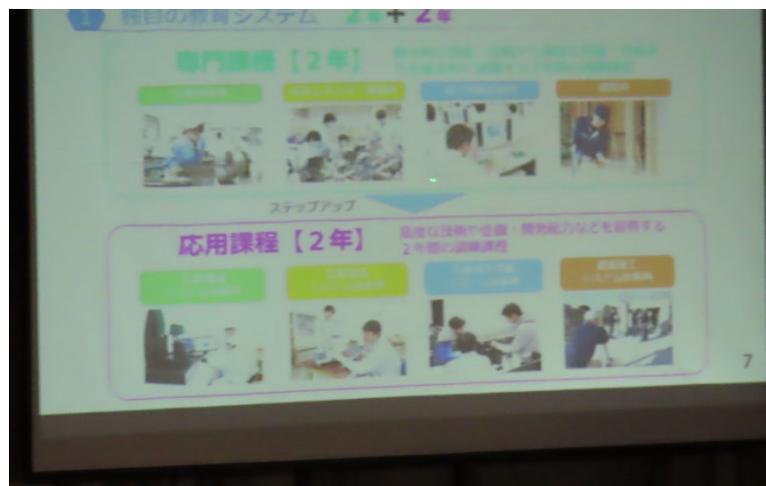
本校卒業生 生産技術科 内田 亨佑 様  
(令和4年度 機械科 卒業)

### 学校法人 八文字学園

学園本部広報局 小田倉 萌 様

## 3年生スーツ着こなしセミナー

(2月14日 学年登校日) 目的⇒社会人としての身だしなみやマナーの向上を図る。(着こなしマナー、制服とスーツの違い、代表生徒のスーツ着用など)



満開の椿(弓道場)